

公衛協・地域協議会が各地でイベント 環境と健康をテーマに住民へ啓発

9月から10月にかけて、公衛協や地域協議会が主催・企画する環境健康をテーマとしたさまざまなイベントが県内各地で開催された。今回は、当協会に事業報告を頂いた5つの事業について紹介する。

【世羅町】 せら里山笑」 フエスタin夢公園

10月6日(日)、せら夢公園で「せら里山笑」が開催され、町内外から510名が参加した。このイベントに、世羅町公衛協が出席し、公衛協の活動紹介を行うほか「ごみ分別テスト」で啓発活動を行った。

このイベントは親子連れでの参加が多いため、大人には「ごみ分別テスト」などを行って、正しい分別を呼びかけ



ごみ分別テストを受け
る参加者

【北広島町】 第4回笑」8カ条 実践ウォーキングと 旬(瞬)を楽しむ会

9月23日(火)の秋分の日、北広島町大朝にある田原温泉周辺で、脱温暖化笑」きたひる主催による「第4回笑」8カ条実践ウォーキングと旬(瞬)を楽しむ会」が開催され、町内から100名が参加し

ながら、子どもたちにも関心を持ってもらえるように、ぬりえを準備して親子で体験できるよう工夫をした。参加者からは「初めて知った」「勉強になった」などの声が聞かれた。



笑」8カ条の実践度チェックの発表

また、近年公衛協事業として取り組んでいる「スポーツごみ拾い大会」の様子を紹介しているDVDを上映したほか、重点メニュー「広島発瀬戸内海美化大作戦」の公衛協のほりを活用して、町内の活動をアピールした。

藤田会長のあいさつの後、健康運動指導士による準備体操を行い、国の天然記念物でもあるテングシデまでの往復5キロの道のりを歩いた。歩きながら「黄色い葉っぱ」「秋の七草」「旬の野菜」など、指定された15項目のものを探すビンゴゲームや、北広島町で実践している「笑」8カ条の実践度チェックを行った。

参加者は、「いろいろなものを見て歩くのは楽しい」「たまにはゆっくり歩くのもいい」など、自然と触れ合いながら秋の一日を楽しんだ。

【海田町】 エーコと瀬野川 環境フェア

9月29日(日)に、海田町公衛協が主催する「エーコ」と瀬野川環境フェア」が、瀬野川河川敷で開催された。



ごみ分別ゲームコーナーで分別を体験する児童

会場には、牛乳パックやペットボトル、白色トレーを持参すると、ごみ袋などと交換する「コーナー」や、紙漉き体験、ごみ分別ゲームコーナーなどを設け、体験を通じて楽しみながらリサイクルの大切さをPRした。



⑧ 秋茄子余話

食欲の秋がやってきた。世界中のグルメに堪能している日本人だが、秋ともなると素朴な食べ物に目が向く。紫紺を深めた秋茄子が店頭に並び食欲をそそる。

「秋茄子(なすび)は嫁に喰わすな」という俗諺は、あまりにも美味だからという悪意説と、秋茄子には種がないから子ができなくなるという善意説がある。ともあれ、この秋茄子が日本癌学会で注目されているという

その他、温暖化対策として重点的に取り組

【呉市】 くれエフエスタ 2013

9月28日(土)、呉ポートピアパークで「くれエフエスタ2013」が開催され、多くの来場者でにぎわった。野外ステージでは、「ごみのないきれいな街づくり



木エクラフトやゲームなどを楽しむ参加者(上)、長蛇の列となった飲料パックとトレットペーパーの交換ブース(下)

む「緑のカーテン事業」についてパネル展示を行い、活動内容や成果などを紹介した。

川上会長は「来場者が思ったより少なかったのが残念。来年は、PR方法や他のイベントとの連携などを検討し、もっと多くの人に関心を持ってもらえるよう工夫したい」とふりか

ポスター表彰式や、「緑のカーテン」コンテスト表彰式などが行われた。

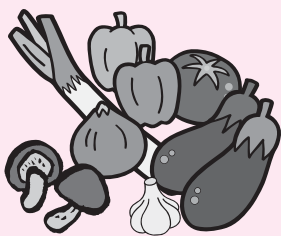
主催者である、くれ環境市民の会の木原代表は、「本イベントは今回で10回目であり、温暖化が進行し、環境問題が注目視されている中、呉市ではこのようなイベントが開催されて

【廿日市市】 はつかいち環境 フエスタ2013

10月6日(日)、廿日市市スポーツセンターにおいて、「はつかいち環境フエスタ2013」が開催され、およそ



2000人の参加者でにぎわった。公衛協は「飲料パックとトレットペーパーの交換」「ごみの分別ゲーム」の2つのブースを出展。240人がブースを利用し、飲料パック450パックを回収した。



季語ものはがんに効く

続々とわかる一時予防効果

ある。伝統的な食べ物である田楽に、がん予防の効果があるというのだ。量としては一日二個ぐら

が、これらの中には「季語」になっているも

のが多い。「季語ものはがんに効く」とは予期せぬ発見だ。ところで、高齢者は若い人よりがんにかかりやすい。だから「秋茄子は姑に喰わすな」などと嫁に逆襲されかねない。せつせと秋茄子を皮ごと食べて「旬」でもひねって食べては如何。それにしても、秋茄子に秀句がないのが気にかかる。「秋茄子は俳人に喰わすな」と言われそう。「秋茄子余話」と題したのである。

(太陽俳句会主宰 務中昌吉著「俳句セラビ」北漢社抜粋)